

令和元年 9 月 20 日

航空局 空港技術課

## 空港制限区域内の自動走行に係る実証実験を実施します！ ～航空イノベーションの推進 地上支援業務(グランドハンドリング)の 省力化・自動化に向けて～

国土交通省では、空港地上支援業務の省力化・自動化を推進するため、9 月より、空港制限区域内において、手荷物・貨物等の輸送を想定した自動走行の実証実験を実施します。

国土交通省では、更なる航空需要の拡大が見込まれる中、空港地上支援業務の労働力不足に対応するため、官民が連携して先端技術の活用について検討・検証を行い、省力化・自動化を推進しております。この取り組みの一環として、9 月から来年 3 月にかけて、空港の制限区域内における手荷物・貨物等の輸送を想定した自動走行の実証実験を実施し、実装に向けた課題の抽出を行います。

実施概要は下表及び別紙のとおりです。2019 年 9 月時点の情報につき、今後変更の可能性があります。

	実施場所	時期	実施者
A	佐賀空港 中部国際空港	2019 年 9 月 30 日～10 月 11 日 2020 年 1 月～2 月	全日本空輸(株)
B	成田国際空港	2019 年 10 月 31 日～ 2020 年 3 月 31 日	日本航空(株)
C	成田国際空港	2020 年 1 月～2 月	AIRO(株) (協力会社: 日本航空(株))
D	関西国際空港	2020 年 1 月～2 月	AIRO(株) (協力会社: スイスポートジャパン((株))

※各実証実験では、期間中に報道関係者への公開日を設ける予定です。

公開日の詳細については、国土交通省 HP ([http://www.mlit.go.jp/koku/koku\\_tk9\\_000028.html](http://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk9_000028.html))  
において公表いたします。

### 問い合わせ先

航空局航空ネットワーク部空港技術課 山根、深谷  
TEL:03-5253-8111(内線 49532、49558) 直通:03-5253-8725  
E-mail: m-cabkst@mlit.go.jp FAX:03-5253-1656